

# News Release

2017年1月25日

株式会社 日立ハイテクノロジーズ

## 中国大手試薬会社・四川迈克と体外診断（IVD）検査機器・試薬における協業を開始

株式会社日立ハイテクノロジーズ（執行役社長：宮崎 正啓／以下、日立ハイテク）の連結子会社であるHitachi High-Tech Diagnostics (Shanghai) Co., Ltd.（総経理：張 涛／以下、HTD）と、四川迈克生物科技股份有限公司（董事長：唐 勇／以下、四川迈克）は、中国におけるIVD\*（体外診断）検査機器・試薬の販売事業を強化することを目的にした協業を開始しました。

堅調な成長を見せる中国 IVD 市場での事業拡大をめざし、日立ハイテクは 2016 年 8 月に、上海日和（国際）貿易有限公司（董事長：蕭遠飛）との合弁企業である HTD を上海に設立しました。HTD は、生化学検査に必要な血液検査機器ならびに検査試薬の販売、および日々の検査業務をサポートするサービス業務を運営し、中国大手試薬会社との提携も視野に入れながら、検査機器・試薬の販売・サービスにワンストップで対応できるトータルソリューションを中国全土で展開しています。その一環として、HTD は 2016 年 11 月に発表した寧波美康に加えて、このたび中国大手試薬会社である四川迈克との協業を行うことに、同社との間で合意しました。

日立ハイテクは、四川迈克と協業を行うことにより、複数の試薬会社から発売されている幅広い試薬項目の使用を求める顧客のニーズに対応し、HTD のトータルソリューション提供力をさらに高め、中国全土における生化学向け血液検査装置のさらなる拡販を推し進めます。一方、四川迈克は、この契約により、自社の試薬販売ネットワークを活用し、日立ハイテク製の生化学向け血液検査機器を中国全土で販売できることとなります。

日立ハイテクは、中国におけるIVD事業のソリューション提供力を一層強化することで、より高品質で効率的な医療を中国の人々に提供できるよう貢献してまいります。今後とも、ハイテク・ソリューション事業におけるグローバルトップをめざすとともに、最先端・最前線の事業創造企業としてお客様視点に立ち、顧客および市場のニーズにスピーディーに対応してまいります。

\*IVD : In-vitro diagnostics

## <HTD の概要>

商 号：Hitachi High-Tech Diagnostics (Shanghai) Co., Ltd.

< 中文商号：日立诊断产品(上海)有限公司 >

所 在 地：中国 上海市

代 表 者：総経理 張 涛

業 務 内 容：中国における IVD 検査機器・試薬の販売およびサービスの提供

従 業 員：104 名

設 立 日：2016 年 8 月 25 日

資 本 金：1,962 万人民元

出 資 比 率：Hitachi High-Technologies (Shanghai) Co., Ltd. 77 %、  
上海日和（国際）貿易有限公司 23%

## <四川迈克の概要>

商 号：四川迈克生物科技股份有限公司

所 在 地：四川省成都市高新区百川路 16 号

代 表 者：董事長 唐 勇

業 務 内 容：中国における体外診断試薬の製造・販売・サービス

従 業 員：約 1,600 名

設 立 年：1994 年

資 本 金：1 億 8,600 万人民元

## ■報道機関お問い合わせ先

株式会社日立ハイテクノロジーズ

CSR 本部 CSR・コーポレートコミュニケーション部

担当：松本、佐野 TEL：03-3504-3258